

## 令和元年度第1回 筑後市地域自立支援協議会 生活部会

開催日時：令和元年5月16日（木）13：30～15：00

開催場所：障害者支援施設 年輪の園

出席者（事業所）

プラム.ちくご、わかたけ作業所、筑後市ホームヘルプサービス、年輪の園、筑後市社会福祉協議会、ヘルパーステーションキリン、ほがらかホーム、浩明寮・仁愛荘、訪問看護ステーション心の花、筑後市手をつなぐ育成会、筑後市役所福祉課、ちくたくネット

### 各事業所PR・フリートーク・質疑応答

生活部会に参加している事業所から、事業所の紹介、PR、課題と感じていることなどを話合いました。

○事業所の課題・悩んでいること

- ・人材不足、特に若い人材不足しており、職員の確保が難しい。
- ・20代の利用者がスマートフォンを持ち様々な情報（恋愛、姓に関すること）が入ること。課金が莫大になってしまうこと。
- ・利用者の高齢化、親の高齢化。

- ・土日のヘルパーの受け入れが難しい。

○自立支援協議会に期待すること・やりたいこと

- ・事業所同士の連携・関係構築

- ・基幹相談支援事業所設置の推進

- ・余暇活動の支援

- ・地域の方々にも周知してもらえる働きかけ

- ・障害者施策への提言、行政を取り込んだ対策立案及び実施

などの意見が出ましたので、今後、検討していきたいと思います。

事業所 PR をのせていますので、ぜひご覧ください。

#### 今年度の取り組みについて

今年度も、施設見学や勉強会、事例検討会などを実施する予定です。また、

余暇活動として、去年はプラム.ちくごにおいて、集いの会を実施しました。

参加された方からも好評でしたので、今年度も企画したいと思います。

## 令和元年度第2回 筑後市地域自立支援協議会 生活部会

開催日時：令和元年8月8日（木）13：30～15：00

開催場所：多機能型障害者支援施設 わかたけ作業所

出席者（事業所）

プラム.ちくご、わかたけ作業所、年輪の園、筑後市社会福祉協議会、ヘルパー  
ステーションキリン、ほがらかホーム、浩明寮・仁愛荘、筑後市手をつなぐ育  
成会、筑後市ボランティア連絡協議会、筑後市役所福祉課、ちくたくネット

### わかたけ作業所グループホーム大空（そら）見学

居室、浴室、トイレなどの見学をさせていただきました。事前に質問したい  
ことを募っており、利用料やグループホームでのルール、休日の過ごし方に  
ついて説明していただきました。グループホーム大空の定員は9名、現在は  
8名入所しており近いうちにさらに1名入所予定だそうです。

わかたけ作業所では、他にケアホームや短期入所施設があるそうです。短期  
入所施設ひとときでは、近隣市町からの委託を受けた「短期入所（ショート  
ステイ）」「日中一時支援事業」を実施し、障害を持った方たちの自立（自律）  
支援や、ご家族の介護負担軽減を図っています。これらの生活体験や色々な  
活動を通じて、「一人暮らし」や「グループ（ケア）ホーム」等へのスムー

ズな移行や、親離れ子離れへのワンステップとなっています。空床があり、利用については相談を受け付けているとのこと。



H31年4月新築。女性専用のグループホームで建物の基本設計は回廊式になっており利用者にとって非常に開放的で明るい空間が確保されています。

## 育成会との意見交換

### ○育成会について説明

筑後市手をつなぐ育成会では、生活訓練、レクリエーション、勉強会、全国大会参加、クリスマス会、相模原事件のパンフレット作成などの活動をしています。生活訓練では昨年度は調理実習や登山に取り組み、今年度はスポーツ教室を開催しています。会員は65世帯、当事者70名です。課題と感ずることは、

・年齢層が幅広く、学生から70代まで所属している。そのため、イベントの行き先や内容など意見がまとまりづらい。

・お母さん同志のつながりのため、育成会は継続して欲しいが、役員の負担が大きい。

・移動手段がない。中には移動支援を利用されている方もいる。市へ移動支援の必要性を理解してもらうためにも、今後利用していったほうがよいと思っている。

・会員が増えないので、新たな取り組みが出てこない。

・行事ごとの際は、役員の仕事と、子どもの世話もあるため大変。

#### ○グループワーク

2つのグループに分かれ行いました。育成会の悩み事、参加事業所からの提案、



兄弟姉妹会についてや余暇の過ごし方について話し合いました。

わかたけ作業所様 ご協力ありがとうございました

## 令和元年度第3回 筑後市地域自立支援協議会 生活部会

開催日時：令和元年 11 月 21 日（木） 13：30～15：00

開催場所：筑後中央公民館サンコア 2階第6講習室

出席者（事業所）

プラム.ちくご、わかたけ作業所、筑後市社会福祉協議会、ヘルパーステーションキリン、ほがらかホーム、筑後市手をつなぐ育成会、訪問看護ステーション心の花、自立生活センターちくご、筑後市ホームヘルプ、筑後市役所福祉課、生活支援コーディネーター、ちくたくネット、事務局

### ★ 生活支援コーディネーターの取り組みについて

生活支援コーディネーターとは、地域支えあい推進員ともよばれ「地域で暮らす方」と「支援する人やサービス」をつなぐ専門職で、筑後市には4人の生活支援コーディネーターがいます。今回は生活部会に参加していただき、役割や業務について説明を受けました。地域づくりのためにいろいろな活動があることを知り、今後も連携を図って地域で生活する方の支援にあたっていければと思います。

### ★ 意見交換

グループに分かれて意見交換を行いました。それぞれの事業所で抱える課題

についてや、生活支援コーディネーターの業務について話をしました。

- ・もえもんサービスについて聞いた。うまく活用できたらよいと思う。
- ・地域住民に障害のことを知ってもらうために、勉強会や、事業所の製品を紹介したりできたらよいのではないか。
- ・訪問看護、ホームヘルプの事業所では、人手不足や介護保険との併用、利用者との関わり方について等、共通する課題も多いことが分かった。
- ・「筑後市障害者基本計画」において課題や施策が出されているので、取り組めることを考えていきたい。

グループで活発な意見交換ができ、顔の見える関係づくり、情報交換の場として、有意義な活動だったと思います。

#### ★ 余暇活動支援について

今年度は、令和2年2月16日に開催される啓発事業コンサートにボランティアとして参加する予定です。生活部会員のステージ発表もあるかもしれません。たくさんの方が楽しく参加・観覧できるコンサートになることを期待しています。

## 令和元年度第4回 筑後市地域自立支援協議会 生活部会

開催日時：令和2年2月16日（日）13：00～17：00

開催場所：九州大谷短期大学 大谷講堂

（参加事業所）

プラム.ちくご、浩明寮・仁愛荘、年輪の園、ヘルパーステーションキリン、ほがらかホーム、筑後市手をつなぐ育成会、自立生活センターちくご、筑後市ホームヘルプ、筑後市役所福祉課、ちくたくネット、事務局

☆生活部会では、余暇支援の活動とも合わせ、筑後市啓発事業コンサート「みんなで作るコンサート」への参加を部会とさせていただきました。当日は、駐車場誘導、受付、会場見守り、プログラムの参加型での補助等を行いました。雨が降ったり、風が強かったりと天気不安定の中、会場の全面的サポートをし、会場を盛り上げました。また、浩明寮・仁愛荘、年輪の園、ふらっとスペースから物販していただき、たくさんのお客さんが商品を手にとってありました。

☆コンサートには、プロの演奏者4名にサポート出演していただき、筑後市手をつなぐ育成会の方8名と放課後等デイサービス事業所から3名参加していただきました。プロの演奏者の方々のオープニングからスタートし、合唱や独唱、ピアノ演奏やリコーダー演奏を披露していただきました。また、一般の方も参加していただき、ペットボトルを使用し「パプリカ」の曲に合わせてリズム体験をし、会場が一体となりとてもすばらしいコンサートになったと思います。



## 筑後市地域自立支援協議会 生活部会 事業所 PR

### ○障害者支援施設 浩明寮・仁愛荘 筑後市鶴田 606 TEL 0942-53-2324

浩明寮では生活介護 60 名、仁愛荘では生活介護 30 名＋機能訓練 10 名の定員で施設入所支援を行っています。24 時間介護体制並びに眠りスキャンシステムを全ベッドに設置することで、利用者様全員が安心して生活できるように努めています。昨年度より、視覚聴覚言語等の障害をお持ちの方に特化した専門職員を配置し、より専門性の高いサービスの提供を開始いたしました。

### ○地域活動支援センター プラム.ちくご 筑後市羽犬塚 515-2 TEL 0942-27-7941

障害のある方、そのご家族、誰でも利用ができます。いつ来ても、いつ帰っても構いません。過ごし方も自由ですが、調理、おやつ作り、イベント、散歩などのプログラムもあります。委託相談支援事業所として、普段抱えている悩みや日常的な相談にも応じています。常勤で 4 名、パート 1 名のスタッフがいます。

### ○多機能型障害者支援施設 わかたけ作業所 筑後市鶴田 474 TEL 0942-52-0747

無認可から事業を開始し、現在は多機能型施設として、B 型事業所、生活介護、短期入所、グループホームの事業を展開しています。短期入所ひとときでは、介護負担の軽減、利用者の体験を目的に宿泊実習も行っています。グループホームについては、男性専用（6 名定員）と、女性専用のグループホームは H31 年 4 月に新築しました。（定員 9 名）空床型短期入所としても対応しています。

### ○筑後市ホームヘルプサービス 筑後市野町 680-1 TEL 0942-52-9016

常勤ヘルパー 15 名、登録ヘルパー 25 名体制です。居宅介護、重度訪問介護、同行援護、移動支援など、さまざまな障害サービスを提供できます。20 年以上ヘルパー業務に従事しているヘルパーもたくさんおり、障害をお持ちの利用者さんに安心してご利用いただけます。

### ○訪問看護ステーション 心の花 筑後市山の井 320-1 TEL 0942-53-1172

精神科に特化した訪問看護ステーションです。24 時間体制で、ご利用者のみならずご家族にも安心してご利用できるように努めています。対象の疾患は統合失調症やうつ、双極性障害など様々ですが、最近では、産後うつのママを対象に子育て支援に力を入れております。認知行動療法も行っております。令和元年 7 月～久留米（上津）に B 型事業所を開所予定です。

○**障害者支援施設 年輪の園** 筑後市前津 1965-1 TEL 0942-53-8211

生活介護・就労支援 B 型・入所支援・短期入所を行っております。さまざまな作業を行っています。施設で力をいれているのが「Tumugu project」といい、業者から委託された作業で出た廃材をもとに違う商品を作っています。（久留米緋の廃材でヘアゴム・バック作成など）利用者と職員と一緒に製品を生み出し地域や社会と交流をはかっていくことを目標にしております。

○**筑後市社会福祉協議会** 筑後市野町 680-1 TEL 0942-52-3969

社協の地域福祉部門として、住民主体の地域福祉活動に取り組んでいます。障害福祉部門としては、各種家族会や当事者会の組織化・支援（手をつなぐ育成会、ふくおか・筑後きょうだい会、精神障害の人と家族の集い、かたる〜む等）、ボランティア活動の支援を通じた当事者支援を実施しています。関連するものとしては、障害者問題セミナーを始めとした各種学習会の実施、小地域福祉活動や福祉教育部門等と連携した啓発活動、いざという時の災害ボランティア活動や、ひきこもり者支援（家族会や本人活動）なども実施しています。

○**クリーンパル訪問看護ステーション** 筑後市西牟田 6365-7 TEL 0942-53-3323

主に精神科の訪問看護を行っているステーションです。利用者様のひとりひとりにじっくりと対応しています。

○**訪問介護事業所 ヘルパーステーション キリン** 筑後市山の井 788-2 0942-53-0110

平成 26 年にオープンしました。現在常勤ヘルパー 6 名、登録ヘルパー 30 名程で対応しています。風通しのよい明るい職場です。平成 29 年から B 型事業所 te しごと + te-らを開所し、さき織をやっています。

○**共同生活援助 ほがらかホーム** 筑後市西牟田 6365-4 TEL 0942-53-8342

平成 23 年 4 月に新築開所したグループホームが 2 棟、ほがらかホーム、にこやかホームが男性 7 名ずつの定員です。平成 30 年 3 月に新築開所したグループホームが 1 棟、さわやかホームは女性 6 名定員です。主に生活支援を行っています。手作りの食事提供を行っており（特別食も作っています）、入浴は毎日です。一般就労の支援や、就労継続支援事業所の支援を行っています。さわやかホームは 2 部屋空室です。

### ○自立生活センター ちくご

筑後市山の井 4-1 TEL 0942-53-6468

障害当事者スタッフによる自立支援（相談、ピアカウンセリング、自立生活プログラム）、介護サービス（居宅介護、介護保険、自費利用の介助サービス）、福祉有償運送（福祉車両による外出支援）、子育て応援送迎らっこ（日中移動が困難な子育て中の保護者と子どもの外出を支援）、地域活動支援センターJOY工房オックス（日中活動の場として仕事や余暇活動の支援）、啓発活動（小学校で車いす体験と障害者による講話など）、権利擁護（障害者施策など提言活動）の活動をしています。障害当事者が運営を担い、活動と事業を行っているところがアピールポイントです。また、2019年度からちくご地域ユースサポート（不登校・ひきこもり当事者及び家族の支援）が加わりました。

### ○筑後市手をつなぐ育成会

代表 深町氏 0942-52-5846

全国手をつなぐ育成会連合会は、1952年東京在住の知的障がい児を持つ母親3人が知的障がい者の権利擁護と政策提言を行うため、結成されました。全国組織で各地区に存在し、年に一度、県大会、九州大会、全国大会が開催されます。各大会ではその年のテーマに沿った講演会と分科会が行われ、更に「本人部会」（障がい当事者が発表者になったり、皆でレクリエーションを楽しんだりすること）も行われます。筑後市手をつなぐ育成会は1965年4月に全国組織に加盟しました。当時の母親たちが中心となって熱心な活動を続け、地域の方々の協力を得て「わかたけ作業所」を設立しました。現在は当会から独立した法人の組織となっていますが、育成会活動の大きな成果といえます。現在の主な活動は、レクリエーション（バスハイク、クリスマス会、スポーツ教室など）や講師を招いて講演会や勉強会、そして親同士の交流を行っています。現会員数は65世帯、70人です。今年度から障がい児者向けのスポーツ教室に力を入れ、継続的に取り組んでいく予定です。サンコアの軽運動室で専門のスポーツトレーナーが指導します。参加料無料、保護者または支援者同伴であればどなたでも利用できます。

### ○ちくたくネット

筑後市野町 680-1 TEL 0942-52-6699

委託相談支援事業所です。サービスの利用の有無に関わらず、障がいのある方が日頃困っていることや、わからないことを、一緒に考え、自分らしく生活ができるためのお手伝いをしています。ご本人、ご家族、関係者からの相談をお受けして、安心して地域生活ができるように様々な方と連携を図りながら障がいのある方を支えていくための調整をしています。特に障害種別は問わず、相談対応を行っています。

○筑後市役所 福祉課 筑後市山の井 898 TEL 0942-65-7022

障害福祉の実施機関として、補装具費・日常生活用具の支給、手当の支給、障害福祉サービス、自立支援医療などの相談を受けています。現在福岡県がバリアフリーマップホームページを開設しています。障害の有無だけでなく、妊婦の方やお年寄りなど幅広い層の方が利用できるように整備を進めています。今後各市単位で施設情報の編集が可能になりますので、様々な方が利用できるよう活用していきたいと思えます。情報提供など依頼させていただく場合はぜひご協力をよろしくお願いいたします。

○訪問介護 ココ kara 筑後市尾島 118-2 TEL 0942-27-5394

通院等乗降介助の利用ができます。

○筑後市訪問入浴サービス 筑後市野町 680-1 TEL 0942-52-9016

寝たきりの高齢者や障がい者等の家庭を、入浴のための設備や浴槽を積んだ移動入浴車などで訪問し、入浴の手助けをします。利用者の障害特性や本人・家族のニーズに合わせたサービス提供に努めます。人工呼吸器や胃瘻など医療ケアの必要な方には医療関係者と連携し、安全・安楽に入浴できるよう努めます。気軽にご相談下さい。

○就労継続支援 B 型 はねっこ 筑後市水田 838-5 TEL 0942-27-7150

共同生活援助 すみれ 筑後市常用 890-1

「はねっこ」は障がい者の種別や立場、考えの違いを乗り越え「ノーマライゼーション」「完全参加と平等」の理念を具体的に実現するとともに、地域における就労支援をも包含した生活支援体制の構築をめざし、障がい者の地域での就労の場の創出並びに生活支援に関する事業や障がい者の福祉に関する調査・研究事業等を行う事により、障がい者が地域の中で自立生活を営んでいけるよう福祉の増進を図り、もって社会全体の利益の増進に寄与しています。事業として就労継続支援 B 型・共同生活援助を行っています。就労継続支援 B 型事業では市民の森公園・窓ヶ原公園・新幹線船小屋駅前の管理・窓ヶ原体育館の指定管理・内職等を行っています。自主事業として病院同行・調理等の支援を行っています。共同生活援助では女性 6 名の対応を行っています。現在 2 部屋空室です。